

先週の金曜日は遠足。阿下喜小学校は、年に1回北勢線に乗って遠足に出かける。行先は、東員町の中部公園▼遠足は全校で出かける。阿下喜発3両編成の黄色い電車は、ほぼ小学校の子どもたちで埋められる。色別班で歩く子どもたちのリーダーは6年生。現地での遊びは5年生が計画した▼芝生の広場で遊ぶチームと遊具の広場で遊ぶチームが時間で入れ替わる。芝生広場では、子どもたちが走りまわっている。おにごっこ・しっぽとり・はじめの一步・ドッチボール・大縄、少々雨が降ってはいたが、走り回る子たちにはさほど気にならないようである▼お弁当の時間になると、各班思い思いの場所に陣をとり、輪になったり固まったりして食べる。引率の先生方も子どもと一緒に遊び、一緒にお弁当を食べる▼お弁当のあとは、「おやつ」。200円以内と決められているが、小さな袋に小さなお菓子がたっぷり。きっとあれこれ考えながら上手に買い物してきたのだろう。近寄っていくと、買ってきたお菓子の説明をしてくれる▼「お弁当とお菓子を持って」「ちょっと遠くまで」「みんなで遊ぶ」が遠足。そして、「北勢線に乗る」というのも大切なキーワードだ▼子どもたちが阿下喜駅に帰り着くころには雨も本格的に降り始めたが、大きなアクシデントもなく無事に遠足を終えることができた。そして、今日は5年生が大型バスで社会見学。おやつはない。